

令和4年度 e カレッジ

eラーニング学習の進め方



千歳市教育委員会



公立千歳科学技術大学

必ずこのテキストを読みながら学習してください。

目次

e カレッジで学習するためのパソコン環境について	p 1
1. e カレッジとは	p 2
2. e ラーニングシステムとは	p 2～
3. 個人情報の管理	p 3
4. e カレッジで学習を始める前に	p 3
5. コース	
5.1 はじめに	p 4
5.2 コースの取り組み方	p 5
6. 教科書・演習の使い方	
6.1 算数の教科書	p 6
6.2 算数の演習	p 7
6.3 理科の教科書	p 8
6.4 理科の演習	p 8
6.5 英語の教科書	p 9
6.6 英語の演習	p 9
6.7 社会の演習	p10
6.8 リスニングの演習	p11
7. 学習状況	p12～p14
8. ログアウト	p15
9. (応用編) 選択したコース以外の教材を学習する方法	p15
10. (応用編) すべての学習状況を知る方法	p16～p18

e カレッジで学習するためのパソコン環境について

※このページは保護者の方が確認してください。

e カレッジで学習するためには、皆さんのパソコンが以下のような環境であることが必要になりますので、必ず確認してください。

以下の環境以外で学習する場合は、文字や動画が表示されないなど、教材が動きませんので、ご注意ください。

動作確認 OS

Windows10

または **Mac OS X Sierra** 以上

※上記のバージョンの OS をインストールする必要があります。上記の設定以外では、教材が正常に作動しません。

動作確認ブラウザ

Google Chrome 最新版

または Internet Edge 最新版

または Mozilla Firefox 最新版

または Safari 最新版

※上記のバージョンのブラウザをインストールする必要があります。上記の設定以外では、教材が正常に作動しません。

1.e カレッジとは

e カレッジとは、千歳市教育委員会と公立千歳科学技術大学が協力して行う、家庭学習支援事業のことを言います。このシステムは、公立千歳科学技術大学で開発したeラーニングシステムを利用して行われ、毎年6月中旬から翌年3月まで学習支援を行っています。また、e ラーニング学習の取組状況が優れている人には、公立千歳科学技術大学学長から表彰状を渡しています。

2.eラーニングシステムとは

e ラーニングシステムとは、インターネットを利用して学習するシステムをいいます。インターネットに接続する環境さえあれば、いつでもどこからでも勉強することができます。皆さんが利用する e ラーニングシステムは、次のアドレス(URL) (①のところ) をブラウザに入力して、公立千歳科学技術大学のホームページに接続(アクセス)してください。



下の図のようなページが開きますので、「教育連携・社会貢献」をクリックしてください②。



下の図のようなページが開きますので、「eラーニングシステム」をクリックしてください③。





もう一度、
「eラーニングシステム」
 をクリックしてください④。



ここが
**「eラーニングシステム
 (eカレッジ)」**の入口
 です。

ログインしてみよう！
 アカウント欄に“ユーザ ID”を入力し、パスワード欄に“パスワード”を入力しましょう。
 入力したら、下の「ログイン」ボタンを押しましょう。

※“ユーザ ID”と“パスワード”は全て「半角」で入力してください。

こじんじょうほう 3.個人情報管理

一人一人にユーザ ID とパスワードがあります。このユーザ ID とパスワードでログインすると、皆さんがどのくらい勉強したか学習の進み具合を自分で確認することができます。もし、第三者(他の人)に、皆さんのユーザ ID とパスワードが知られてしまうと、皆さんの学習状況を他人に見られてしまうことにもなりますので、パスワードは決して他人に教えないようにしましょう。

4.e カレッジで学習を始める前に

- ▼ ログインすると、お知らせが表示されることがあります。
- ▼ 「お知らせ」には、e ラーニングシステムのメンテナンス作業等により利用できない日時などが表示されますので、確認してください。※お知らせの内容をクリックすると、詳しい内容を見ることができます。

【注意事項】

- ・eラーニングでの学習中は、絶対にブラウザの“戻るボタン”“進むボタン”“更新ボタン”を使用しないでください。教材が正常に作動しない場合がありますのでご注意ください。

5. コース

5.1. はじめに

- ① トップメニューの**コース**をクリックすると、下に「コース一覧」、「学習状況」、「個人コース」、「個人コース学習状況」、「コースランキング」が表示されますので、「**コース一覧**」をクリックします。



- ② 画面左に**コース一覧**が表示されます。年度選択欄から「2019」を選択するとその下に学習できるコースが表示されます。
(例)

コース一覧

年度選択: 2017 ▼

- リスニング (英検5級)
- 小学理科 (3年)
- 小学算数 (3年)

コースの使い方

コースについて

コースは、先生が一回の授業で進む範囲を授業として指定したものが表示されます。

演習は、ヒントを見ずに正解すると「○」、ヒントを見て正解すると「△」、間違えると「×」が表示されます。全ての演習。

教科書は、読み飛ばさずに、一つ一つじっくりと内容を学習してみましょう。

課題の右側に「(開始条件未達成)」と表示されるものは、課題の開始条件を満たしていないため、現時点で取り組むことがたすように学習しましょう。

課題の右側に「(期間外)」と表示されるものは、公開の期間外であるため、現時点で取り組むことができません。

アイコン		説明
	コース	クリックすると、コースに含まれる課題を表示します。
	コース情報	クリックすると、コースの基本情報を表示します。
	課題	クリックすると、課題に含まれる教材を表示します。
	課題情報	クリックすると、課題の基本情報を表示します。
	教科書	クリックすると、教科書教材一覧を表示します。
	演習	クリックすると、演習教材一覧を表示します。
	教材	クリックすると、教材を表示します。
	Cisty	クリックすると、活動を表示します。

※コース以外の教材も学習したいという方は、16ページをご覧ください。

5.2. コースの取り組み方

- ① 「コース一覧」の中から、学習する**コース名**をクリック。



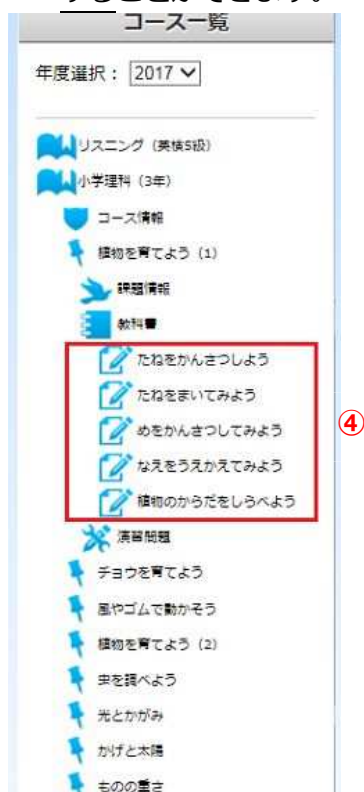
- ② 「コース情報」の下に表示される**授業名**をクリック。



- ③ **教科書**または**演習問題**をクリック。



- ④ **教科書**をクリックすると、**学習する教材を確認**することができます。




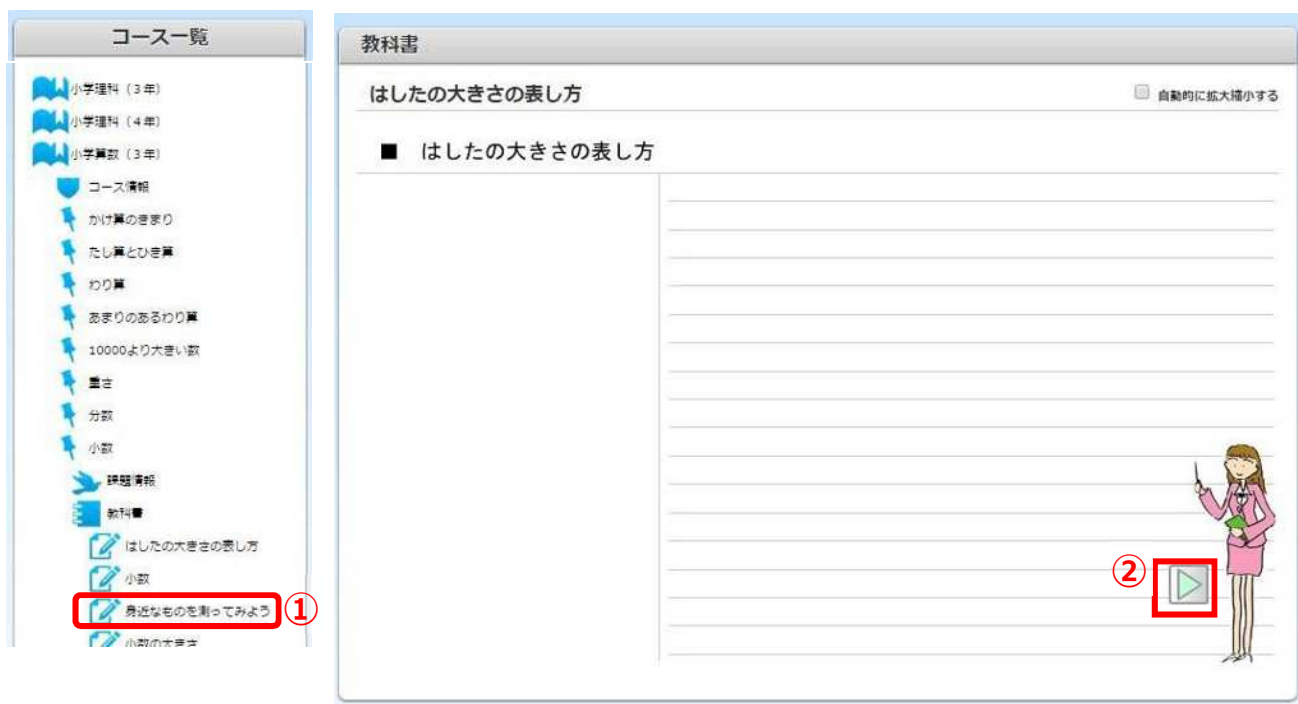
- ⑤ **演習問題**をクリックすると、**学習する教材の問題を確認**することができます。





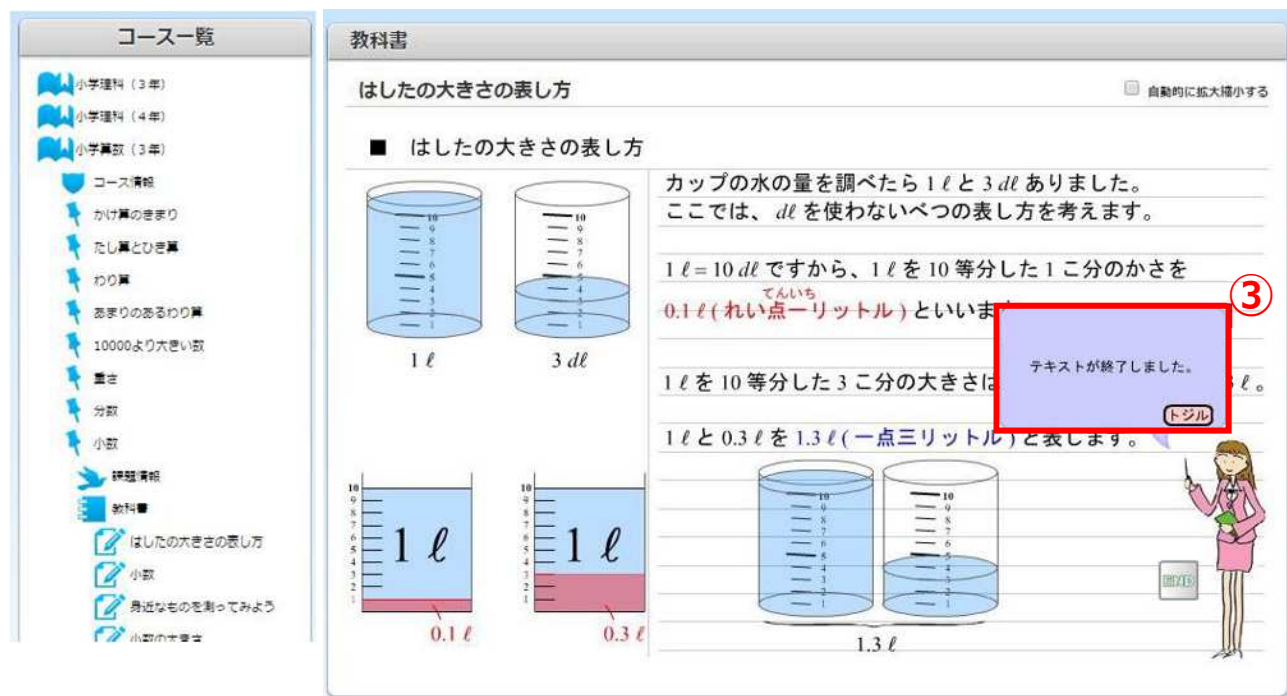
6.教科書・演習の使い方

6.1. 算数の教科書 ※算数の中に一部、教科書のないところがあります。(3年生・6年生の一部など)

- ① 画面左のコース一覧から、学習する教材の教科書をクリックします。
最初の画面には、何も書かれていません。(どの教材も同じような画面です)
- ② を押すと、先生が書く板書のように少しずつ本文が出てきます。



- ③ 本文がすべて表示される  が  に変わり、「テキストが終了しました。」と表示されますので、「トジル」ボタンを押し、次の教科書に進んでください。







6.2. 算数の演習

- ① 画面左のコース一覧から、学習する演習の教材をクリックします。
- ② ②⁽¹⁾の【“あ”】と【“い”】にあてはまる答えを、②⁽²⁾の【“あ”】と【“い”】の横にある四角い
わくの中に、それぞれキーボードで入力します。（この問題では、半角の数字を入力します）
- ③ 下にある図のように問題の画面全体が表示されないときは▼を押すと下に▲を押すと上に画
面を動かすことができます。
- ④ 解答を入力したら、【解答する】ボタンを押します。
- ⑤ わからないときは、【次のヒント】ボタンを押しましょう。問題のヒントが表示されます。
- ⑥ ヒントを見て理解できたら、【次の問題へ】ボタンで次の問題に進みましょう。
- ⑦ 正解すると、次の問題に進んだときに“？”が“○”に変わります。
(ヒントを見て正解すると“△”、不正解だと“×”になります)
- ⑧ 問題をどれだけ正解したかがわかります。全問正解の場合は、“進捗率：100%”と表示されま
す。解けなかった問題や不正解の問題も、繰り返し解答することができますので、全部の問
題を“○”にして100%になるようにしましょう。
(※) 進捗率とは学習の進み具合です。

The top screenshot shows the '演習問題' (Practice Problem) interface for '小数の大きさ' (Size of Decimals). The progress bar is at 0%. The problem text is '4.9 (は) を【あ】と0.1を【い】にあわせた数です。' (4.9 is a number formed by combining 【あ】 and 0.1 with 【い】). There are input fields for 【あ】 and 【い】. The bottom right has buttons for '次のヒント1/3' (Next Hint 1/3) and '解答する' (Answer). The bottom left has buttons for '前の問題へ' (Previous Problem) and '次の問題へ' (Next Problem).

The bottom screenshot shows the '演習問題' (Practice Problem) interface for '小数のわり算' (Decimal Division). The progress bar is at 0%. The problem text is '商が5より小さくなるものは' (Which one has a quotient smaller than 5?). There are four options: a: $5 \div 0.8$, b: $5 \div 1.25$, c: $5 \div 2.13$, d: $5 \div 0.73$. The bottom right has buttons for '次のヒント1/2' (Next Hint 1/2) and '解答する' (Answer). The bottom left has buttons for '前の問題へ' (Previous Problem) and '次の問題へ' (Next Problem).

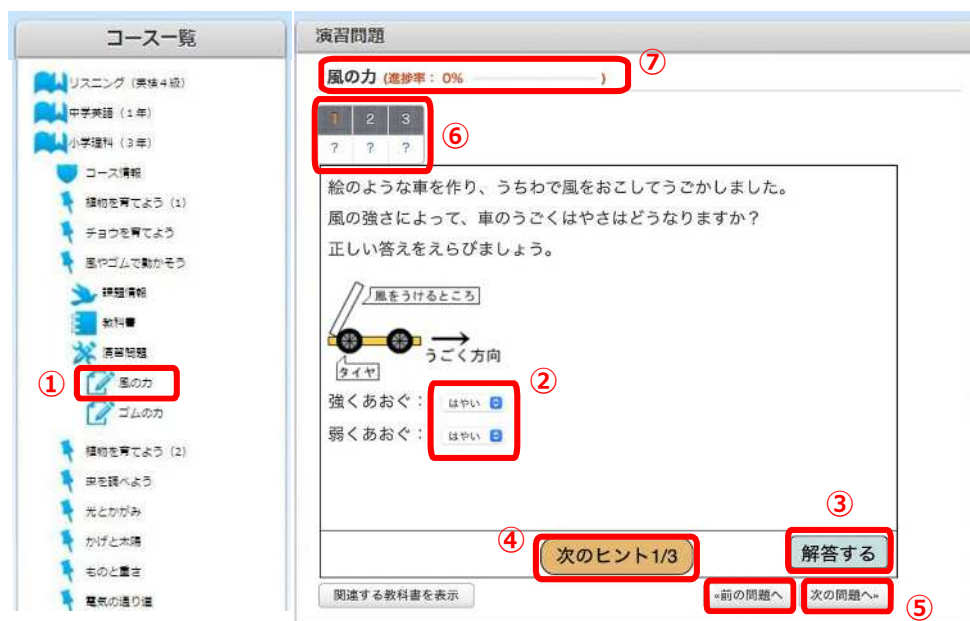
6.3. 理科の教科書

- ① 画面左のコース一覧から、学習する教材の教科書をクリックします。
- ② 最初の画面には、何も書かれていません。
 を押すと、先生の板書のように少しずつ本文が出てきます。本文がすべて表示されると
 が、 に変わり、「テキストが終了しました。」と表示されますので、【トジル】ボタンを押し、次の教科書に進んでください。
- ③  をクリックすると、動画をくり返し見ることができます。



6.4. 理科の演習

- ① 画面左のコース一覧から、学習する演習の教材をクリックします。
- ② このような文字が表示されているボックスをクリックすると選択肢が出てくるので、正解だと思うものを選んでください。
- ③ 解答を入力したら、【解答する】ボタンを押します。
- ④ わからないときは、【次のヒント】ボタンを押しましょう。問題のヒントが表示されます。
- ⑤ ヒントを見て理解できたら、【次の問題へ】ボタンで次の問題に進みましょう。
- ⑥ 正解すると、次の問題に進んだときに“?”が“○”に変わります。
(ヒントを見て正解すると“△”、不正解だと“×”になります)
- ⑦ 問題をどれだけ正解したかがわかります。全問正解の場合は、“進捗率：100%”と表示されます。解けなかった問題や不正解の問題も、繰り返し解答することができますので、全部の問題を“○”にして100%になるようにしましょう。



6.5. 英語の教科書

- ① 画面左のコース一覧から、学習する教科書の教材をクリックします。
- ② を押すと、先生の板書のように少しずつ本文が出てきます。
教科書がすべて表示されるがに変わりますので、次の教科書に進んでください。
- ③ をクリックすると、例文のネイティブの発音を聞くことができます。
- ④ をクリックすると、例文の和訳を表示することができます。
- ⑤ をクリックすると、ヒントやポイント、アドバイス等を表示することができます。
- ⑥ 教科書が複数ページの場合、ページ1などをクリックすると前のページに戻ります。

6.6. 英語の演習

- ① 画面左のコース一覧から、学習する演習の教材をクリックします。
- ② ボックスをクリックすると選択肢が出てくるので、正解だと思うものを選んでください。
- ③ 解答を入力したら、【解答する】ボタンを押します。
- ④ わからないときは、【次のヒント】ボタンを押しましょう。問題のヒントが表示されます。
- ⑤ ヒントを見て理解できたら、【次の問題へ】ボタンで次の問題に進みましょう。
- ⑥ 正解すると、次の問題に進んだときに“?”が“○”に変わります。
(ヒントを見て正解すると“△”、不正解だと“×”になります)
- ⑦ 問題をどれだけ正解したかがわかります。全問正解の場合は、“進捗率: 100%”と表示されます。解けなかった問題や不正解の問題も、繰り返し解答することができますので、全部の問題を“○”にして 100%になるようにしましょう。

6.7. 社会の演習 ※社会の「教科書」はありません。

- (1) 算数や理科などの使い方と同じように、画面左のコース一覧から、学習する演習の教材をクリックします。
- (2) ① 基礎編ではこのような文字が表示されているボックスをクリックすると、矢印が指している赤い四角の中になる図のように選択肢が出てくるので、正解だと思うものを選んでください。標準編の場合は、正解をキーボードで入力してください。
 - ② 解答を入力したら、【解答する】ボタンを押します。
※正解した後の画面にも「ヒント」が表示されていますが、これはシステムの都合上表示されるものですので、「ヒント」を押しても表示は変わりません。ご了承ください。
 - ③ わからないときは、【次のヒント】ボタンを押しましょう。問題のヒントが表示されます。
 - ④ ヒントを見て理解できたら、【次の問題へ】ボタンで次の問題に進みましょう。
 - ⑤ 正解すると“?”が“○”に変わります。
(ヒントを見て正解すると“△”、不正解だと“×”になります)
 - ⑥ 問題をどれだけ正解したかがわかります。全問正解の場合は、“進捗率100%”と表示されます。解けなかった問題や不正解の問題も、繰り返し解答することができますので、全部の問題を“○”にして100%になるようにしましょう。

※この教材（社会）に教科書はありません。

演習問題

北海道(自然)【基礎編】 進捗率: 0% 自動的に拡大縮小する

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

北海道西部に位置し、排水や客土などの土地改良によって北海道一の水田地帯となった平野を何というか。

北見盆地

北見盆地
上川盆地
十勝平野
石狩平野
根釧台地

次のヒント1/1 解答する

前の問題へ 次の問題へ

6.8. リスニングの演習 ※リスニングの「教科書」はありません。

▼ 算数や理科などの使い方と同じように、画面左のコース一覧から、学習したい演習の教材をクリックします。

- ① このボタンを押すと、問題文が音声で流れます。
- ② 問題文の音声が終わると、時計が進み始めます。
- ③ 時計が一周する前（10 秒以内）に、③⁽¹⁾をクリックして正解だと思う番号を選んで③⁽²⁾の【解答する】を押してください。
（10 秒を過ぎても解答できますが、10 秒以内の解答を目指してみてください）
- ④ わからないときは、【次のヒント】ボタンを押しましょう。問題のヒントが表示されます。
- ⑤ 正解すると“？”が“○”に変わります。
（ヒントを見て正解すると“△”、不正解だと“×”になります）
- ⑥ 問題をどれだけ正解したかがわかります。全問正解の場合は、“進捗率100%”と表示されます。解けなかった問題や不正解の問題も、繰り返し解答することができますので、全部の問題を“○”にして 100%になるようにしましょう。
- ⑦ 【次のボタン】で次の問題に進むことができます。



7. 学習状況

学習状況は、いつ勉強したのか、どのくらい問題を解いたのか、どのくらい正解したのか、どのくらい間違ったのかが詳しくわかるようになっています。

これを見て、勉強時間や苦手科目の克服などに役立ててください。

▼ トップメニューのコースをクリックすると、下に「コース一覧」、「学習状況」、「個人コース」、

「個人コース学習状況」、「コースランキング」が表示されますので、「**学習状況**」をクリックします。



▼画面左にコースに登録されている教材名が表示されるので、そこをクリックすると、その教材の学習状況が表示されます。

↓この画面では、「小学理科（3年）」の学習状況が表示されています。

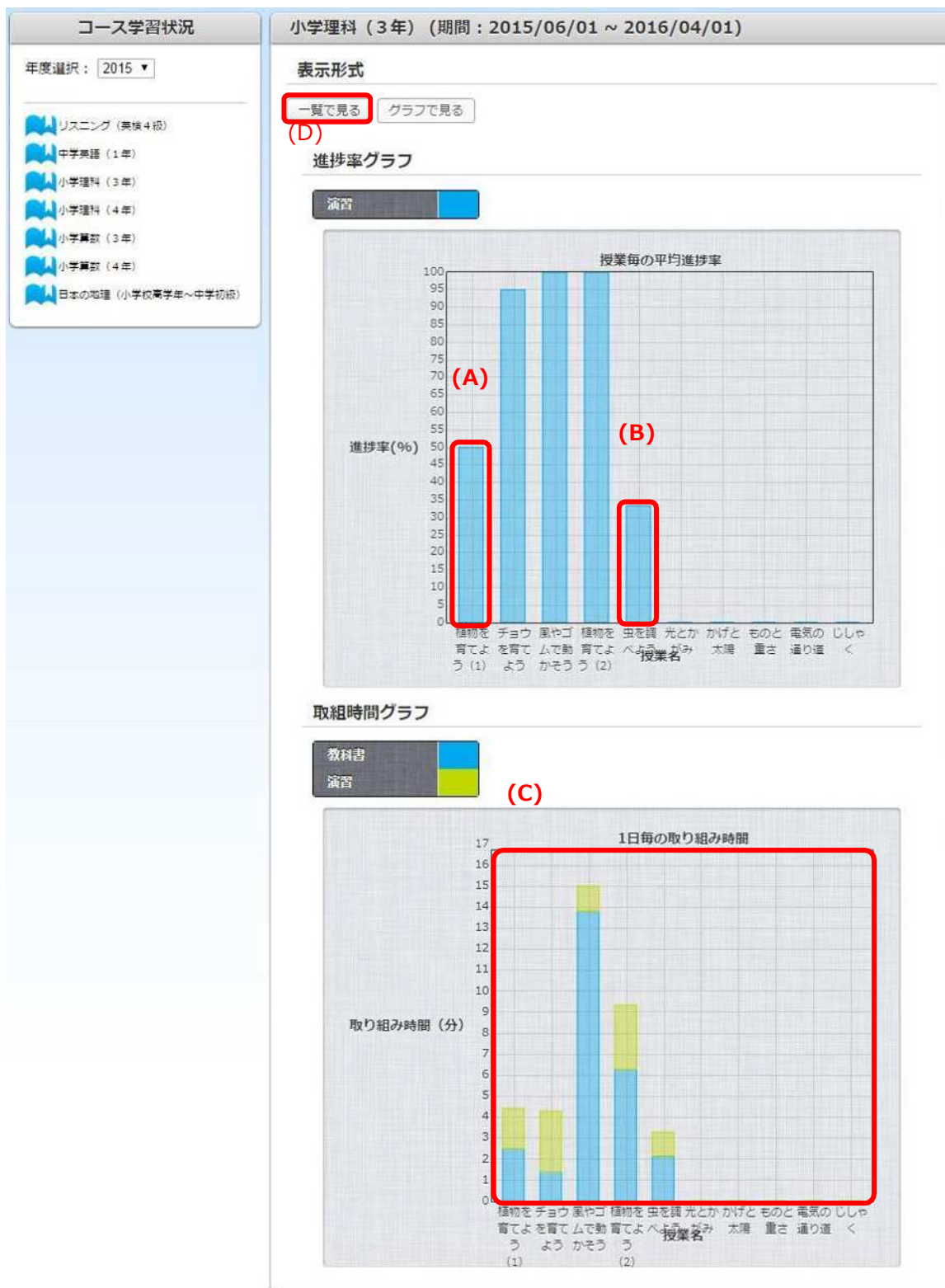
① 「グラフで見る」をクリックすると、学習時間をグラフで見ることができます。

② 「植物を育てよう(1)」などの授業名をクリックすると、それぞれの授業の詳しい学習状況を見ることができます。

- ▼ 前のページの①「グラフで見る」をクリックすると、下のようなグラフが表示されます。上のグラフでは授業（「植物を育てよう(1)」や「チョウを育てよう」など）ごとの進捗率を、下のグラフでは授業ごとのその日の学習時間を見ることができます。
- (A) このグラフは、1 番目の授業「植物を育てよう(1)」の学習状況を表しています。
- (B) このグラフは、5 番目の授業「虫を調べよう」の学習状況を表しています。
- (C) グラフの青色は「教科書」の学習時間、緑色は「演習」の学習時間を表しています。上のグラフと同じように授業ごとの学習状況を見ることができます。

グラフを見た後は、(D)「一覧で見る」をクリックすると前の画面に戻ります。

※グラフは平成27度の実施状況です。



- ▼ 13ページの②（授業名）をクリックすると、教科書の閲覧回数（見た回数）と閲覧時間（見た時間）、演習の進捗率、正解数、不正解数、ヒントを見た回数、演習の取組時間、評価が表示されます。

植物を育てよう (1)

教科書

教科書 (枚)	閲覧回数 (回)	閲覧時間 (HH:mm:ss)
総教科書数 : 5	総閲覧回数 : 2	総閲覧時間 : 00:02:30
たねをかんさつしよう	0	00:00:00
たねをまいてみよう	1	00:00:04
めをかんさつしてみよう	0	00:00:00
なえをうかえてみよう	1	00:02:26
植物のからだをしらべよう	0	00:00:00

演習

演習	進捗率 (%)	正解 (回)	不正解 (回)	ヒント (回)	合計時間 (HH:mm:ss)	評価
総演習数 : 15	平均進捗率 : 50	総正解数 : 10	総不正解数 : 2	総ヒント数 : 0	総取組時間 : 00:01:55	
(E) 植物のたね	100	10	2	0	00:01:55	
植物の体のつくり	0	0	0	0	00:00:00	

チョウを育てよう

風やゴムで動かそう

植物を育てよう (2)

- ▼ 上の図の演習 (E) をクリックすると、さらに詳しい学習状況が表示されます。
- ① 「植物のたね」の1問目の問題は、1回正解、1回不正解、0回ヒントを見たということがわかります。
 - ② それぞれの問題を解くと、★の数で評価されるようになっています。

- ★ 3つ：理解できています。
 ★ 2つ：もうひと頑張りです。再度取り組むことによって理解が深まります。
 ★ 1つ：理解が不足している可能性があります。教科書や演習などで復習しましょう。

演習

演習	進捗率 (%)	正解 (回)	不正解 (回)	ヒント (回)	合計時間 (HH:mm:ss)	評価
総演習数 : 15	平均進捗率 : 50	総正解数 : 10	総不正解数 : 2	総ヒント数 : 0	総取組時間 : 00:01:55	
植物のたね	100	10	2	0	00:01:55	
① 1	○	1	1	0		★★★
2	○	1	0	0		★★★★
3	○	1	0	0		★★★★
4	○	1	0	0		★★★★
5	○	1	0	0		★★★★
6	○	1	1	0		★★★
7	○	1	0	0		★★★★
8	○	1	0	0		★★★★
9	○	1	0	0		★★★★
10	○	1	0	0		② ★★★★★
植物の体のつくり	0	0	0	0	00:00:00	

8. ログアウト

e ラーニングでの学習が終わったら、必ずログアウトをして終了しましょう。

▼ トップメニューから「**ログアウト**」をクリックします。



【注意事項】

- ・ ログアウトをせずにインターネットブラウザを閉じてしまうと、成績が正しく保存されない場合があるので、必ず**ログアウト**してからブラウザを閉じてください。
- ・ e ラーニングでの学習中は、絶対にブラウザの“**戻るボタン**”“**進むボタン**”“**更新ボタン**”を使用しないでください。

9. (応用編) おうようへん 選択したコース以外せんたくの教材を学習する方法

※選択したコース以外の教材を学習した場合の進捗率は、年度終了時に行う「ひょうしょうじょう表彰状の授与じゅよ」のための判定対象はんていたいしやうとはなりません。ご注意ください。

- ① トップメニューの「**通常学習**」をクリックすると、下に「教科書」、「演習」、「テスト」、「検索」が表示されます。
- ② 「**教科書**」をクリックすると、選択したコース以外の教材を学習することができます。
- ③ 「**演習**」をクリックすると、選択したコース以外の演習問題を解くことができます。



10. (応用編) すべての学習^{じょうきょう}状況を知る方法

皆さんが選択したコースの学習状況は、「7. 学習状況」で説明しました。コース以外の教材を学習した場合も学習状況を確認することができます。

- ▼ トップメニューの**学習状況**をクリックすると、下に「活動履歴^{かつどうりれき}」、「テスト」が表示されますので、「活動履歴」をクリックします。



- ▼ 画面中央に活動履歴（学習した内容や時間）が表示され、今日、どんな教科書や演習問題をどのくらいの時間勉強したのかが表示されます。

ここで表示される学習状況は、皆さんが選択したコースの学習状況と、コース以外に学習した^{すべて}全ての学習状況が表示されます。

- ① クリックすると、1 ヶ月単位で活動履歴が表示され、何日にどんな教科書や演習問題をどれだけ学習したのかがわかります。
- ② 学習した日は、画面左のカレンダーの数字が青色になっています。この場合は、6月17日が青色になっていますので、そこをクリックします。



- ▼②をクリックすると、その日の活動履歴として「教科書」と「演習」の学習状況が表示され、演習の名前をクリックすると、もっと詳しい学習状況が表示されます。
- 操作方法については、「7. 学習状況」で説明した内容と同じです。13ページを見てください。

2016年06月17日の活動状況

2016年6月17日

教科書

教科書 (枚)	閲覧回数 (回)	閲覧時間 (HH:mm:ss)
総教科書数 : 5	総閲覧回数 : 5	総閲覧時間 : 00:12:21
たねをまいてみよう	1	00:00:04
なえをうえかえてみよう	1	00:02:26
チョウの育ち方(1)	1	00:01:25
実をつけるころ	1	00:06:17
こん虫のからだにあるものの名前をおぼえよう	1	00:02:09

演習

演習	進捗率 (%)	正解 (回)	不正解 (回)	ヒント (回)	取組時間 (HH:mm:ss)	評価
総演習数 : 96	平均進捗率 : 75	総正解数 : 44	総不正解数 : 7	総ヒント数 : 9	総取組時間 : 00:36:31	
植物のたね	100	10	2	0	00:01:55	
チョウの育ち方	95	11	4	3	00:02:52	
風の力	100	3	0	0	00:00:26	
ゴムの力	100	3	1	0	00:00:46	
実をつけるころ	100	5	0	0	00:03:03	
虫のすみかや食べ物	100	10	0	0	00:01:08	
九州地方 (産業) 【基礎編】	9	2	0	3	00:25:48	
都道府県 【基礎編】	0	0	0	3	00:00:33	

▼ 17ページの b をクリックすると、取り組み時間のグラフが表示されます。

カレンダーで月を選んで（17ページ①）から b をクリックすると、その月の何日に何時間学習したかを見ることができます。

特定の日を選んで（17ページ②）から b をクリックすると、その日の何時にどれだけ学習したかを見ることができます。

グラフの ■■■ 色は教科書に取り組んだ時間、 ■■■ 色は演習に取り組んだ時間です。



▼ 17ページの c をクリックすると、取り組み回数のグラフが表示されます。

上と同じように、カレンダーで月や日にちを選んでから c をクリックすることで、その月、その日の取り組み回数を見ることができます。

またこのグラフでは、「教科書」「演習」に取り組んだ詳しい内容もわかります。

- (1) ■■■ 教科書：教科書を見た回数がわかります
- (2) ■■■ 演習（正解）：演習問題で正解した回数がわかります。
- (3) ■■■ 演習（不正解）：演習問題で不正解だった回数がわかります。
- (4) ■■■ 演習（ヒント）：演習問題で「ヒント」ボタンを押した回数がわかります。



●e カレッジに関する問い合わせ

千歳市教育委員会 学校教育課学校教育
係 TEL: 0123-24-0839

●e ラーニングシステムの使用上の問題・操作に関する問い合わせ

公立千歳科学技術大学 教育連携・研究支援課

e-mail: renkei@photon.chitose.ac.jp